

メールマーケティングサービス「配配メール」と業務改善プラットフォーム「kintone」のシステム連携を開始 顧客データの自動同期で、手間なくタイムリーなメール配信を実現

株式会社ラクス（本社：東京都渋谷区、代表取締役：中村崇則、以下ラクス）が提供するメールマーケティングサービス「配配メール」は、サイボウズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：青野慶久、以下「サイボウズ」）が提供する「kintone」とのシステム連携が可能になる「配配メールコネクタ」をリリースしたことをお知らせします。「配配メールコネクタ」はJ Bアドバンスト・テクノロジー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：吉松正三）が開発・提供するクラウドサービスや社内システム等を容易に連携できる「Qanat Universe(カナート ユニバース)」を採用した新機能となります。

「配配メールコネクタ」をご利用いただくと、プログラムを個別に開発せずに「kintone」との連携が可能になります^{※1}。これまで、「kintone」で管理している顧客データを配信リストとして使用する場合は、CSV形式等でダウンロードし、「配配メール」に手動で取り込む必要がありました。今回の連携により「kintone」と「配配メール」間で顧客データが自動で同期されるため、作業工数の削減と業務効率の向上に加え、人為的ミスによる配信事故の防止にもつながります。

また、これまでExcel等で個別に顧客管理をしていた企業においては、「kintone」と「配配メール」、さらに「配配メールコネクタ」をセットで導入することで、点在していた顧客データを「kintone」上で一元管理し、営業活動の進捗状況を社内で共有しながら、メールを起点とした顧客へのアプローチを手間なく効率的に行うことが可能になります。

今後も「配配メールコネクタ」は「配配メール」と連携できるサービスの幅を広げ、ご利用企業の利便性の向上を図ってまいります。

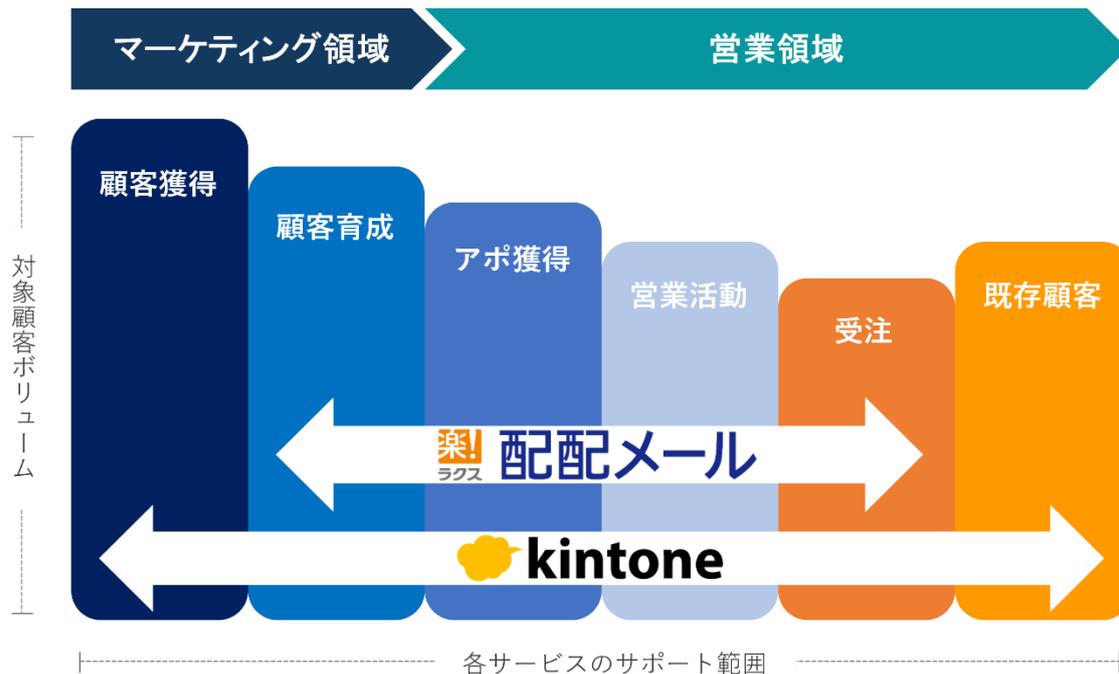
※1「配配メールコネクタ」をご利用いただくためには、「配配メールコネクタオプション」と「API連携オプション」へのお申込みが必要となります。詳細につきましては、文末に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

● システム連携による効果

通常、マーケティング活動では、セミナーやイベント等で獲得した見込み客に対し、定期的にメールでのアプローチを実施して商品やサービスへ興味・関心を引き出し、アポイントの獲得、営業活動へとつなげていきます。「配配メール」と「kintone」が連携することで、「kintone」で見込み顧客のステータスを管理しながら、「配配メール」で顧客の状況に合わせた情報をタイムリーに配信することが可能で、営業機会の損失を防ぎ売上創出に貢献いたします。



【今回の連携における対応領域のイメージ図】



● システム連携のメリット

- ・手動による顧客情報のCSVデータ出力、アップロードの手間を削減
- ・API連携にかかる開発が不要
- ・保有している顧客データを有効に活用
- ・スモールスタートでのマーケティング実施が可能
- ・人為的ミスによる配信事故の防止

● 「配配メールコネクタ」は、こんな方におすすめ

- ・開発コストをかけず、リード管理とメールマーケティングの効率化を実現したい
- ・kintoneで保有している顧客情報を有効活用出来ていない
- ・限られたリソースで効率的に営業活動をしたい
- ・MAツールを導入検討中/導入済だが、価格・運用面に不安がある

● サイボウズ株式会社からのエンドースメント

サイボウズ株式会社は、ラクスのメールマーケティングサービス「配配メール」とサイボウズの「kintone」をデータ連携する「配配メールコネクタ」のサービス開始を心より歓迎いたします。今回のデータ連携機能により、スムーズな顧客管理や営業支援が実現されることで、お客様の業務が円滑に進むことを期待しております。今後もさらなるパートナーシップ構築に勤しみ、お客様に最適なソリューションをご提供いたします。

サイボウズ株式会社 執行役員 営業本部長 兼 事業戦略室長 栗山圭太

■ Qanat Universe(カナートユニバース)について

「Qanat Universe」は、基幹/業務システムやクラウドのサービス、PC、モバイルの他、IoTデバイスなど、社内(オンプレミス)、クラウド上の様々なシステムやサービスをシームレスにつなぐ、企業の共創のためのクラウド連携プラットフォームです。「Qanat Universe」を利用することで、利用者は接続先を意識せず、素早く、低コストでシステムの連携と業務の自動化が実現できるようになるため、数多くのソフトウェアメーカーに自社製品と他社のサービスをつなぐ連携プラットフォームとして採用されています。

【製品WEBサイト：https://www.jbat.co.jp/lp/qanatuniverse_connect/】

